大阪産業大学校友会会報

凡友

OSAKA SANGYO UNIVERSITY

第69号
2005・秋

校友会新会長に美内照男氏選出

多くの参加者でにぎわうオープンキャンパス

CONTENTS

新会長挨拶、新副会長紹介…… 2
役員名簿・校友会事務局担当職務表……3
学園便り …… 4〜5
（理事改選、平成16年度退職者紹介、さかいLRT研究交流センター設置、大学院授業料等改定のお知らせ ほか）
校友の活躍ぶり拝見（坪内一秋さん） …… 6
校友のひろば ……7
（光岡前会長OSULAへ行く ほか）
校友会総会・懇親会のご案内……8
平成18年度子女入学特典制度のお知らせ……9
支部レポート …… 10〜11
（兵庫県南、三重県、福岡県、徳島県、大阪泉州、長崎県、兵庫県西、新潟県、大阪市、兵庫県東）
私たち、がんばりました …… 12〜13
（第32回関西学生バスケットボール選手権大会初優勝、主なクラブの戦績）
お知らせのページ…… 14〜15
（平成16年度決算、活動報告、校友会・福田前事務長挨拶、林田新事務長挨拶 ほか）

新しくなったバス停（東部キャンパス）

新会長挨拶

美内 照男（S44機械）

美内 照男（みうち てるお）
昭和22年6月14日生　58歳
昭和44年度　工学部機械工学科卒
てるてる商事　代表者

大阪産業大学校友会会員の皆様にはご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

私は今期の校友会本部役員改選により第7代会長に選出されました美内照男でございます。昭和41年3月、大阪鉄道高等学校自動車科(現大阪産業大学附属高等学校)を卒業、昭和41年4月大阪産業大学工学部機械工学科に入学、昭和45年3月に大学の第2期生として卒業させていただきました。

現在は、ビルのメンテナンスや建築･美装工事を主な業務とする「てるてる商事」という会社を経営しております。

校友会本部役員の経歴としては代議員（昭和52年）、幹事（昭和53～63年）、平成元年には副会長にご推挙いただき、28年間、微力ではありますが校友会活動のお手伝いをさせて頂く事が出来た事をとても嬉しく思っております。

今年は校友会設立35周年の節目の年であり、現在の校友会は会員数65,844名、支部は地域･職域･海外の各支部をあわせて37支部を擁するまでになりました。

校友会設立当初は校友会館建設を目標に奔走したこと、また、校友会設立30周年記念事業においては御堂筋パレードへの参加、記念式典、学園傘下の同窓会組織(大阪産業大学附属高校、歯科衛生士学院、大阪桐蔭高校)との合同懇談会の開催、とさまざまな行事をみなさんと行ってきたことが思い出されます。

校友会活動を通じて、お目にかかる校友会員の方々は年代を超えた素晴らしい“縁”で結びつき、大きな「大阪産業大学校友会の家族」になっていると感じており、この縁を大切にし、情熱をもって活動をしていきたいと思っております。

大阪産業大学校友会会長就任にあたり、校友会活動に対する私の考えをお話させていただきたいと思います。

校友会の大きな目的は、「本会の目的は会員相互の親交を深め知徳を増進し、あわせて学校法人大阪産業大学の発展に貢献する。」と会則にあります。

この目的を達成するために、校友会役員は全てに対して何が出来るか、何をすべきか、何をする事によって校友会会員と大学の発展に貢献できるか、真摯な態度で会の運営にあたっていかなくてはならないと思います。校友会はあくまでも卒業生が母校愛によって大阪産業大学や卒業生･在校生のために、自分たちで出来る事を捜して母校の発展を願って損得抜きで行う活動です。あまり型に閉じ込める窮屈な会にはしたくありません。校友会本部役員の皆様は先輩、後輩の垣根を越えて熱い思いで大いに語り叡知を出し合い、結論が出たら全員一丸となって前進しましょう。これが私の校友会活動に対する考え方です。

歴代会長をはじめ役員の方々が積極的に取り組まれてきた財政安定化基金の蓄積、会員への還元(サービス)。私もこれらの事業を引継ぐとともに、光岡前会長が掲げられた「結束で拓く充実の種を播こう」を継承し、より大きく育て着実に花を咲かせ、実らせたいと思っています。

具体的な取り組みとして

1. 会則･規定の見直しと充実
2. 個人情報保護法を配慮した名簿管理と運用
3. 財政の安定と強化、基金の運用･活用、事業の見直し
4. 人材の育成　組織の充実と強化
5. 会員サービス強化
   校友会会報「凡友」の充実、会員親交への支援、入学特典制度の充実強化、在校生への支援
6. 母校への支援

以上のことを活動方針として役員一同、全力で取組んでいきたいと思います。

今年は大学開学40周年、校友会は設立35周年を迎えます。11月6日（日）には大学にて記念式典･記念公演が行われます。また、校友会は大学内にある「校友の杜」で総会･懇親会･支部の物産展および踊り(阿波踊り･沖縄のエイサー)を行い大阪産業大学開学40周年と校友会設立35周年を祝いたいと考えており、準備を進めております。会員の皆様には是非、ご出席いただきますようお願い申し上げます。母校の発展を共に祝福いたしましょう。お待ち申し上げております。

最後になりましたが、大阪産業大学校友会員の皆様のご健勝とご多幸、学校法人大阪産業大学の益々の発展を祈念してご挨拶とさせていただきます。

新副会長紹介

梅木 俊郎
（S43 短自）
綾機サービス代表者

小泉 広美
（S44機械）
北陸設備工業（株）
工事部長

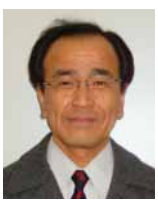
山本 明
（S48経営）
海南市役所
課長補佐

力石 卓朗
（S49機械）
（株）中西製作所
営業本部長付部長

加門 和彦
（S50経営）
大阪産業大学
入試センター次長

西 博行
（S50交機）
大阪産業大学
人権教育啓発室事務長

高見 新一
（S51土木）
大阪産業大学
工学部助手



福井 義員
（S52土木）
大阪産業大学
工学部講師

役員名簿

相談役　里　　昇　（S27交短運）
相談役　村田　陽行　（S30交短運）
相談役　池田　義隆　（S39交短機）
相談役　光岡　明弘　（S40交短自・S43機械）
顧　問　林　　大行　（S27交短運）
顧　問　杉岡　重武　（S28交短運）
顧　問　森本　克彦　（S35交短運）
顧　問　眞田　卓克　（S37交短自・S43機械Ⅱ）
顧　問　大植　義夫　（S38交短自Ⅱ・S47機械Ⅱ）
顧　問　梅本　白蓮　（S40交短経）
顧　問　谷口　義清　（S40交短経・S43経営）
顧　問　中山　幸蔵　（S43交機）
参　与　藤野　清久
会　長　美内　照男　（S44機械）
副会長　梅木　俊郎　（S43短自）
副会長　小泉　広美　（S44機械）
副会長　山本　　明　（S48経営）
副会長　力石　卓朗　（S49機械）
副会長　加門　和彦　（S50経営）
副会長　西　　博行　（S50交機）
副会長　高見　新一　（S51土木）
副会長　福井　義員　（S52土木）
幹　事　木村　　寛　（S41交短自Ⅱ）
幹　事　梅原　一男　（S43機械Ⅱ）
幹　事　石田　秀雄　（S44短自）
幹　事　松田　充生　（S45交機）
幹　事　磨家　正明　（S45交機Ⅱ）
幹　事　遠藤　誠俊　（S47機械）
幹　事　有田　鋼司　（S49経営）
幹　事　皿屋　匡宏　（S49経営）
幹　事　入澤　　毅　（S50機械）
幹　事　武内　清利　（S50土木）
幹　事　宮井　義裕　（S51交機）
幹　事　平野　明彦　（S51機械）
幹　事　岡　　護　（S53機械）
幹　事　坂本　達彦　（S55機械）
幹　事　今村　彰隆　（S55交機）

幹　事　弓場　修治　（S55経営）
幹　事　柴橋　信行　（S56機械）
幹　事　中井　貴朗　（S56経営）
幹　事　奥田　淳一　（S57経営）
幹　事　吉田　秀雄　（S58経営）
幹　事　梅田　信一　（S60短自）
幹　事　榮田　豊司　（S60機械・平元院土木）
幹　事　大谷　昇平　（S63経営）
会計幹事　田村満喜雄　（S37交短自）
会計幹事　金住　順二　（S45機械Ⅱ）
会計幹事　金丸　勝春　（S46機械Ⅱ）
会計幹事　中澤　嘉雄　（平12院経済）
代議員　水戸岡　博武　（S28交短運）
代議員　柏葉　昌宏　（S38交短自）
代議員　関根　繁之　（S39交短機・S43機械）
代議員　原　　昌彦　（S39交短経）
代議員　大平　和昭　（S40交短自Ⅱ・S44交機Ⅱ）
代議員　辻　　尚武　（S41交短自）
代議員　井村　一憲　（S41交短自）
代議員　青木　豊茂　（S41交短自）
代議員　橋本　國俊　（S43経営）
代議員　加藤　　豊　（S43経営）
代議員　八幡　建二　（S43交機）
代議員　中村　禮司　（S44機械）
代議員　有馬　順一郎　（S44交機Ⅱ）
代議員　山本　孝文　（S44機械）
代議員　渡辺　興治　（S44機械）
代議員　村井　廣幸　（S44交機）
代議員　田中　善昭　（S45経営）
代議員　吉野　由喜男　（S45機械）
代議員　松田　　始　（S45土木）
代議員　川上　清治　（S45短自）
代議員　日野　健一　（S45経営）
代議員　山本　富士雄　（S45経営）
代議員　川井　五作　（S45短自・S48交機Ⅱ）
代議員　浜田　耕治　（S45短自・S55機械Ⅱ）
代議員　荒木　一雄　（S45交機）

代議員　重黒木　一夫　（S46交機）
代議員　野村　俊彦　（S46短自）
代議員　水野　直樹　（S46土木）
代議員　柴田　栄久　（S47経営）
代議員　中川　健治　（S47経営）
代議員　渡部　一誠　（S47経営）
代議員　岡田　友克　（S47土木）
代議員　小寺　哲朗　（S47経営）
代議員　豊田　　量　（S47経営）
代議員　田中　　存　（S47短大・S50経営）
代議員　大石　　忠　（S47経営）
代議員　亀沢　　隆　（S47交機）
代議員　鳥見本　剛　（S48交機）
代議員　高野　悦治　（S48経営）
代議員　森本　　勉　（S48経営）
代議員　赤堀　正隆　（S48交機）
代議員　金井　　章　（S49経営）
代議員　清水　秀司　（S49交機Ⅱ）
代議員　岩下　光美　（S50経営）
代議員　黒厚子　正和　（S50短自・S53経営）
代議員　増田　道広　（S50交機）
代議員　峠　　孝尊　（S50機械）
代議員　吉岡　正澄　（S51交機）
代議員　川畑　高明　（S51交機）
代議員　尾崎　誠宏　（S51短自・S54機械）
代議員　日野　晋吾　（S51経営）
代議員　馬場　伸一　（S51機械）
代議員　石川　　稔　（S51土木）
代議員　岸本　千代隆　（S51機械）
代議員　加藤　史雄　（S51経営）
代議員　久保　雅洋　（S51経営）
代議員　平佐多　敬二　（S51交機）
代議員　藤原　辰夫　（S52機械）
代議員　後藤　芳伸　（S52機械）
代議員　宮本　芳文　（S52交機）
代議員　黒川　啓次　（S53機械Ⅱ）
代議員　宮野　希和　（S53短自）

代議員　橋　　明弘　（S53交機）
代議員　田村　静夫　（S54土木）
代議員　浜田　太一郎　（S54機械）
代議員　岡田　吉富　（S54経営）
代議員　芝野　　光　（S55経営）
代議員　吉岡　政昭　（S56経営）
代議員　青山　　正　（S56機械）
代議員　勝　　信義　（S56交機）
代議員　坂田　茂美　（S57土木）
代議員　岩橋　利和　（S58経営）
代議員　兼松　　禎　（S59機械Ⅱ）
代議員　櫻井　保志　（S59交機）
代議員　清水　晴彦　（S59交機）
代議員　宇崎　敏明　（S60土木）
代議員　松永　和典　（S61経営）
代議員　徳田　昭彦　（S62機械Ⅱ）
代議員　鄭　　明順　（S62経営）
代議員　玄　　雄鍾　（S62経営）
代議員　三宅　良司　（S62土木・H元院土木）
代議員　坂口　英行　（S63経営）
代議員　田村　謙介　（S63経営）
代議員　庄司　和孝　（H元経済）
代議員　海老　智史　（H元経営）
代議員　青木　勇策　（H元経営）
代議員　阪下　佳広　（H2電々）
代議員　中川　　易　（H2経営）
代議員　伴　　和隆　（H6交機・H8院環境）
代議員　川口　将武　（H6環境）
代議員　大久保　一志　（H8環境・H10院環境）
代議員　籠谷　　陽　（H11経済）
代議員　北澤　章平　（H11交機・H13院機械）
代議員　阪本　長三　（H12経営）
代議員　青山　一樹　（H13交機・H15院機械）
代議員　松田　敦至　（H14経営）
代議員　河合　大介　（H15交機）

校友会　事務局担当職務表

（敬称略）

会　　長　美内　照男
（副 会 長）
事　務　局　―　事　務　室　事務長：林田　淳
事務局長：副会長　加門　和彦　　田原　智行
会計長：副会長　福井　義員

総　務　部	運　営　部	編　集　部	支部推進部
総　括：副会長　小泉　広美	副会長　山本　　明	副会長　力石　卓朗	副会長　梅木　俊郎
部　長：副会長　高見　新一	副会長　西　　博行	幹　事　宮井　義裕	幹　事　吉田　秀雄
委　員：副会長　加門　和彦	幹　事　遠藤　誠俊	副会長　高見　新一	副会長　福井　義員
副会長　西　　博行	幹　事　武内　清利	幹　事　木村　　寛	幹　事　梅原　一男
副会長　福井　義員	幹　事　平野　明彦	幹　事　石田　秀雄	幹　事　松田　充生
幹　事　有田　鋼司	幹　事　坂本　達彦	幹　事　磨家　正明	幹　事　今村　彰隆
幹　事　宮井　義裕	幹　事　弓場　修治	幹　事　皿屋　匡宏	幹　事　柴橋　信行
幹　事　吉田　秀雄	幹　事　中井　貴朗	幹　事　入澤　　毅	幹　事　榮田　豊司
	幹　事　奥田　淳一	幹　事　岡　　護	幹　事　大谷　昇平
	幹　事　梅田　信一	代議員　大平　和昭	代議員　村井　廣幸
	代議員　清水　秀司	代議員　久保　雅洋	代議員　川井　五作
	代議員　加藤　史雄	代議員　平佐多敬二	代議員　浜田　耕治
	代議員　海老　智史	代議員　川口　将武	代議員　荒木　一雄
	代議員　青木　勇策	代議員　北澤　章平	代議員　峠　　孝尊
	代議員　中川　　易	代議員　青山　一樹	代議員　宮本　芳文
	代議員　阪本　長三		

学園便り

新しい理事会決まる

任期満了に伴う学校法人大阪産業大学の新しい理事と監事が5月26日の評議員会ならびに、6月3日の理事会で選出されました。

新理事会で理事長に現理事長の古谷 七五三次氏が、常務理事に、法人本部事務局長の中山 英明氏が、常務理事(財務担当)に大阪桐蔭中学・高校長の森山 信一氏がそれぞれ留任されました。

再任を除き新たに理事に選ばれた方は、大阪産業大学附属高校同窓会長の村上 末治氏。

なお、今回の改選に伴い、光岡 明弘氏が退任されました。在任中のご尽力、ご指導に心からお礼を申し上げます。

理　事

古谷七五三次	理事長
中山　英明	法人本部事務局長
森山　信一	桐蔭中学・高校長
瀬島　順一郎	大学・短大学長
牧本　英男	産大中学・高校長
梅本　白蓮	法人本部企画開発室長
木村　建一朗	大学事務部長
菅原　正孝	大学人間環境学部長・研究科長
村上　末治	産大高校同窓会長

理　事

渕端　孟	歯科学院校長
新堂　友衛	大阪市信用金庫理事長
加藤　義和	(株)加ト吉代表取締役社長
土橋　芳邦	(株)クボタ相談役
辻野　啓一	短期大学部教授

監　事

長谷部　成仁	弁護士
白井　美則	弁護士

平成16年度退職者

平成17年3月31日付の退職者は次の通り。長年のお勤めに心から感謝の意を申し上げます。

人間環境学部教授	河井　徳治	経済学部教授	盧　群
人間環境学部教授	中野　廣	教養部教授	藤原　康晴
人間環境学部教授	森下　郁子	客員教授	小澤　良夫
人間環境学部教授	村岡　浩爾	客員教授	遠藤　一久
人間環境学部助教授	井口　秀作	客員教授	佐伯　力
経営学部教授	小畑　淑朗	客員教授	八木　信盛
経営学部教授	李　健泳	客員教授	若林　直樹
経済学部教授	高橋　泰隆	客員教授	井出　満

客員教授	竹村　民朗	総務部長	堀北　隆司
客員教授	坂本　勇	情報科学センター事務室事務長補佐	井原　勝也
客員教授	西村　誠一	秘書室外事担当課長	中島　理宏
客員教授	向井　喜彦	財務部管財課契約事務員	北川　侃
客員教授	山村　悟	事務部庶務課契約事務員	福田　泰
客員教授	山元　哲朗	学生生活課契約事務員	太田　正之
相談役	天野　光三	就職センター就職課特任事務員	藤川　圭一
就職推進顧問	池本　正義		

（敬称略）

大阪府堺市に、さかいLRT研究交流センターを設置

本学と堺市が「堺市LRT調査啓発プラザ共同事業に関する協定」を締結し、5月30日、堺市甲斐町東2丁1−10に「さかいLRT研究交流センター（略:LRTプラザ）」を開設しました。

LRTプラザは、堺市東西鉄軌道LRT（高性能路面電車:Light Rail Transitの略）の事業化に向け、人と環境にやさしい公共交通機関について、調査研究と市民への啓発等を実施すると共に、永年の歴史を持つ阪堺線の利用活性化を図り、都市の魅力とにぎわいのある街づくりに寄与することを目的としています。

事業内容は、1）市民との協働によるLRT事業の啓発及び調査研究、2）堺市東西鉄軌道の事業推進に係る経過の記録、3）LRT事業の啓発に係る拠点の提供、4)阪堺線の利用活性化に係る啓発、5)前各号に揚げるもののほか、LRTプラザ設置の目的達成のために必要な事業を行います。この事業期間は、平成17年4月20日から平成18年3月31日の間。

LRTプラザを活用するのは、都市環境学科の塚本直幸研究室と土橋正彦研究室、吉川耕司研究室、都市創造工学科の地域･交通計画研究室（波床正敏助教授）、環境デザイン学科のペリー研究室（ペリー史子助教授）の5研究室。この各研究室が、道路空間再配分に関する社会的コンセンサス形成に関する研究や、LRT整備と中心市街地活性化の関連に関する研究、阪堺線等市内に既存交通との連携によるネットワーク形成効果に関する研究、LRTの景観まちづくりへの寄与に関する研究などを行います。

工学部電気電子工学科から電子情報通信工学科へ
大学院電気電子工学専攻から電子情報通信工学専攻へ名称変更

「電子」「情報」「通信」分野を重点教育
2006年4月名称変更予定

本学工学部電気電子工学科は設置以来21年にわたり、電力・エネルギー、物性・電磁波、計測・制御、情報・通信を中心としてエレクトロニクス分野の幅広い教育を行い多数の技術者を世に送りだしてきました。

近年の高度情報化社会への進展に伴い、エレクトロニクス関連産業も電力・エネルギー分野から電子・情報・通信分野へと変革してきています。21世紀は電子情報社会あるいはユビキタス情報化社会へと急激に変化しようとしており、電子・情報・通信分野に関連した優秀な技術者を養成する事が今後ますます重要になると思われます。

このような社会のニーズを認識した上で、学生の学問的魅力も電気より情報分野に移行していることを真摯に受け止め、学科の将来構想と学生教育について慎重に検討を重ね、電子情報分野と情報通信分野に重点を置いた教育・研究を目指すべきであるとの結論に至りました。従来のカリキュラムを抜本的に見直し、電子・情報・通信分野の基本をしっかり身に付けた学生の養成を目指します。

学科の目指すところを明確に示すために、2006年4月より工学部「電子情報通信工学科」と大学院博士前期課程「電子情報通信工学専攻」に変更する予定です。

●設置学部・学科・研究科一覧（平成17年4月1日現在）

大学院

人間環境学研究科	人間環境学専攻
経営・流通学研究科	経営・流通専攻
経済学研究科	現代経済システム専攻・アジア地域経済専攻
	アジア地域経済専攻（博士後期）
工学研究科	機械工学専攻・都市創造工学専攻
	電子情報通信工学専攻（2006年4月名称変更予定）
	情報システム工学専攻・環境デザイン専攻・アントレプレナー専攻
	生産システム工学専攻（博士後期）・環境開発工学専攻（博士後期）

大　学

人間環境学部	文化環境学科・都市環境学科
経営学部	経営学科・流通学科
経済学部	経済学科・国際経済学科
工学部	機械工学科・交通機械工学科・都市創造工学科
	電子情報通信工学科（2006年4月名称変更予定）
	情報システム工学科・環境デザイン学科

短期大学部　自動車工業科

大学院授業料等改定のお知らせ

平成18年度入学生より大学院の授業料および入学検定料を改定（減額）するとともに、授業料等減免する特待制度を新設しました。これは、経済的な負担を軽減させることにより、本学の学部学生はもとより学外からの進学を容易にし、大学院の教育・研究を更に活性化させ、高度に深化させることを期待した制度改正です。

このたびの改定内容は以下の通り。

（1）入学金:現行通り

（2）授業料

（単位：円）

研究科＼項目	コース区分	授業料（年額） 現行	改訂額
人間環境学研究科		600,000	570,000
経営・流通学研究科	一般	600,000	570,000
	USCPAコース	800,000	760,000
経済学研究科	一般	600,000	570,000
	サテライトコース	400,000	380,000
工学研究科		900,000	640,000

注）但し、外国人留学生は現行通り

（3）教育環境充実費:現行通り

（4）入学検定料

（単位：円）

項目	現行	改訂額
入学検定	30,000	20,000

（5）特待制度＜新設＞

①各専攻の上位1名は、入学金、授業料、教育環境充実費を免除。

②各専攻の上位20%の者は、授業料、教育環境充実費を半額に減免。

JR福知山線列車脱線事故で在学生2人が犠牲
ご冥福をお祈り致します

黙祷し遺影と献花台を設置

4月25日午前9時18分にJR福知山線の塚口駅と尼崎駅間で発生した、列車脱線大事故で、本学の在学生2人が死亡、11人が負傷する事態となりました。

この事故で犠牲となった在学生は、国際経済学科2回生の三木和人さんと機械工学科3回生の堀口賢児さんの二人。事故発生後二日目の27日に、ご家族により本人と確認されました。

5月12日には、本学の主要公共交通機関であるJR西日本に対し、JR沿線の万全の安全対策を講じるよう要望書を提出しました。その後の5月30日にJR西日本の矢吹常務執行役員ら4人が本学を訪問し「事故に遭われた学生の方々に対しまして、心より深くお詫び申しあげます。また、二度とこのようなことが起きないように万全の安全対策を講じて参ります」と陳謝しました。対応した瀬島学長は、「尊い命を奪われたことは大変残念なことです。また、負傷した学生の中には学業面で大変不自由を強いられる者や事故のショックでPTSDを引き起こす学生もいます。大学として学業面で不利にならないよう十分に配慮すると共に心のケアも含めサポートしています。JR西日本においても十分な治療と万全な安全運行対策をお願いします」と再度要望されました。

校友の 活躍ぶり拝見

物づくりの喜びと感動を
夢は昭和30年代の高校を作ること

坪内 一秋 さん（S47機械）

KAZUAKI TSUBOUCHI

今回ご紹介する坪内一秋さんは、
大阪府立の工業高等学校の中で最も古い歴史を誇る、
西野田工科高等学校（旧工業高等学校）の校長をしておられます。
15歳で集団就職をして、学業と仕事を両立させながら教員免許を取得し、
大産大の物づくりの系譜を継ぐ、その活躍ぶりにスポットを当てます。

中学を卒業してすぐ福井県から集団就職で大阪にやって来た坪内さん。「大阪で鉄工所を経営している同郷の方に、定時制高校に通いながら働きたいと自ら頼みこんだのです」と言います。

学業に仕事に過酷な日々の中で、心温まるエピソードがあります。学校帰りにいつも行くラーメン屋で坪内さんがラーメンを頼むと、中に必ず生卵が一つ入っていました。「実は、私が定時制高校の生徒だと知っていた店主のサービスだったのです。店主には、頑張ったらいつかいいことあるで、と励まされました」と坪内さん。高校卒業後は母校である布施工業高校の定時制で実習助手に従事。その後、先生の勧めもあり、大阪産業大学に進学して、教員免許取得を目指しました。

坪内さんに大学時代の思い出を尋ねると、河井先生の哲学と吉矢先生の経済の授業が特に印象的だったと言います。経済の仕組みや人としての生き方、物の考え方を学ぶことは、15歳から社会に出て大人の中で揉まれ、流れ作業で物づくりに携わってきた坪内さんの人間形成に大きな影響を与えたようです。「工学部の学生こそ、哲学を学ぶべきです。物づくりの基本は人間関係を作ることから始まります。物さえ作っておけばいいのではなく、人と人のコミュニケーションの中で何が必要かを探る。そして物を作って、メンテナンスもできる。さらにマネージメントもできる。そういう物の考え方が大切です」と語ります。また、卒業研究の指導教官である小堀先生については「材料力学の授業は厳しかったですが、先生には専門的な知識をおそわり、本当にお世話になりました」と明かします。さらに同級生の正岡さんと小笹さんと3人で丹後半島に卒業旅行に行ったことも、今ではいい思い出ですと懐かしんでおられました。

大学卒業後は、布施工業高校、東住吉工業高校、淀川工業高校、佐野工業高校、和泉工業高校を経て、昨年、西野田工業高校に赴任されました。同校は今年の4月から府立高校の再編整備計画の一つとして、「専門性の深化」と「高等教育機関への接続」を目指し、工業高校から工科高校へと名称を変えました。坪内さんは西野田工科高校の初代校長として「生徒には人に負けない技術を身につけさせて、英・国・数の基礎学力を強化し、大学進学率を高め、就職してもラインではなくスタッフになる人材に育てたい」と言います。そのためには、生徒を指導する教職員の意識を高めることも重要です。坪内さんは、心の教育・学びを学ぶ・開かれた学校づくりの3本柱を掲げ、PTAの活性化と共に教職員の意識向上を図っています。施設・設備見学会や食堂見学会など、PTAが気軽に学校に来られる企画を実施して、そこで出た意見を吸い上げて、学校をより良く改善していくのです。また地域との連携を通して、生徒に物づくりの喜びと感動を経験させようと、地元・大開商店街の依頼を受けてロゴを作ったり、大開小学校の卒業記念に6年生と一緒にルミナリエを製作するなど、地域密着型の教育を推進しています。

現在、同校には小林順治さん（S58交機Ⅱ）、今西啓子さん（H10環境）、除本泰喜さん（H元土木、H3院土木）、谷口（旧姓・金中）由美子さん（H12院環境）、吉川淳一さん（S53機械）、岩永満さん（H9交機Ⅱ）、桝矢行広さん（H4交機Ⅱ、H6院機械）、山田仁史さん（S59交機Ⅱ）の8人の校友が教職員として頑張っています。中でも山田さんは坪内さんの東住吉工業高校時代の教え子で、機械研究部の顧問をしています。同部は全国ロボット相撲大会近畿地区予選や三重県の鈴鹿サーキットで開かれたソーラーカーレースに出場するなど積極的に活動しています。「自分の力で大学に行って教師になった坪内先生に憧れて私も教師になりたいと思ったんです」と言う山田さん。大産大の物づくりにかける情熱の系譜は、坪内さんから西工の校友、そして生徒たちへと脈々と繋がっています。

夢は昭和30年代の工業高校のように、進学もできる、就職もできる学校を作ることと言う坪内さん。「日本を変えるのは教育です。地域と連携して物づくりをするという大産大の強みを活かした教育理念を持った卒業生が、もっと教育の場に続いて欲しいですね」と力強いエールを送ってくださいました。

（編集部　平佐多敬二）

※西野田工は、「DREAM CUP ソーラーカーレース鈴鹿2005」（8月5～7日開催）に出場し、4時間耐久レースで14位でした。ちなみに、わが大産大は、同レースの8時間耐久に出場し、惜しくも準優勝でした。

Information　インフォメーション

大阪府立西野田工科高等学校
〒553－0007 大阪市福島区大開2丁目17番62号
TEL（06）6461－0023　FAX（06）6461－3483
http://www.osaka-c.ed.jp/nishinoda-t/

校友のひろば

光岡前会長 OSULAへ行く

左から中島氏、上原氏、光岡氏

OSULAに輝く建学の精神「偉大なる平凡人たれ」

第6代校友会会長（前会長）　光岡　明弘

大阪産業大学のアメリカの施設・ロサンゼルス郊外「OSULAエデュケーションセンター」は、1989年国際化時代に対応できる真の人材育成を目指す総合教育機関として設立されました。以来、語学留学をはじめホームステイ、企業研修等各種プログラムを展開いたしております。

校友会も平成14年8月、有志を募り、施設の見学と近隣観光地、ラスベガス、グランドキャニオン、ハリウッド、ディズニーランド、メキシコ等、OSULAを拠点に観光を楽しみました。会員の皆様もぜひ同施設を利用して、安心して海外旅行を楽しまれてはとご推薦申し上げます。銀婚式記念、子育て、仕事の一区切り時等、ご家族でご利用ください。その節は、校友会本部へご連絡ください。お取次ぎしていただけると思います。

さて、同施設の中庭にある設立時よりの記念碑の銘版が、ロス地震の際に脱落、落下破損してしまい、"ノッペラボウ"になっている状況を、我が大産大のOBでロス（OSULAに近く）在住の上原淳生氏より、写真添付で私の会長時代にご指摘がありました。大学勤務で校友会副会長の加門氏を通じ、その実態を調査したところ、設立時の理事長の書で銘版があったらしく、そのものの再生は極めて困難なため放置状態になっているとのことでした。

施設設立当初よりOSULA代表の中島理宏氏には以前から個人的にも大変お世話になり、話を聞いた者として何とか形を残したいと考え、この春、会長任期満了（H17.3）で退任する記念にと寄贈を思い立ちました。そしてその中身を種々考え、加門氏とも相談の結果、大阪産業大学の建学の精神である「偉大なる平凡人たれ」の日本文に、英文付の銘版を製作したのです。

大学当局に相談・ご承認をいただき、航空便にて銘版を送り届けました。そして先般、仕事でシカゴに滞在の際に私はロスまで出かけ、上原氏、中島氏の同席のもと、銘版の取り付けを完了した次第です。やはりOSULAの玄関口は、施設のメインの場所だけに一際目立ち、引き締まったと同時に、大産大のアピールに役立つと自負するものになりました。上原氏も奥様同席で大変喜んでいただき、中島氏もOSULAの新たなスタートとして身の引き締まる思いだと感動されていました。

校友会の皆様も、ぜひOSULAをご訪問ください。歓迎していただけると思います。校友会本部においても会員はもちろんのこと、ご家族、企業等ツアーを募り、積極的なご利用を展開していただけるよう期待しています。

最後になりましたが、校友会会員の皆様の益々のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

「Founding Spirit」

"Greatness for the Masses" in OSULA

OSULAエデュケーションセンター
代表取締役社長　中島　理宏（S51経営）

校友会の皆様には益々お元気でご活躍のこととお喜び申し上げます。この度は、校友会前会長の光岡明弘様より、OSULAキャンパスに立派な碑文をご寄贈いただき、心より感謝いたしております。

この記念碑はもともと1989年OSULA設立時に建立されたものですが、その後、ロサンゼルスを襲いました大地震の際、中央の碑文が破損・落下していたもので、取り付け部分の破損が激しく、長年に渡り放置されたままになっておりました。石碑本体はしっかりして立派なものであっただけに、その取り扱いに苦慮しておりました。

ロサンゼルスに永くご在住されている大阪産業大学1期生の上原淳生氏がこの状況を憂えて、光岡前会長に直訴してくださり、今回の運びとなった次第でございます。

今までは、無愛想な石の塊がドカンと中庭の一角を占拠いたしておりましたが、おかげさまで大学創立者、瀬島源三郎先生の建学の精神である「偉大なる平凡人たれ」の日米両語による銅版の碑文が入った立派な記念碑に生まれ変わることができました。

現在OSULAの校舎棟2階部分はアメリカの小学校6年生から高校生が使用しており、現地の生徒達と一緒にキャンパスを利用していますが、アメリカ人生徒達もこの立派な碑を興味深く、たびたび眺めております。

アメリカではご存知のとおり、2002年9月11日に勃発しました同時テロを発端に、それ以降のイラク戦争へと不幸な暗い時代に突入していきました。ここロサンゼルスでも旅行業界、お土産屋さん、留学生受け入れの語学学校等は、壊滅的な打撃を受けました。OSULAもこの例にもれず、長く厳しい冬の時代を迎えたわけですが、ようやく世界情勢の安定に伴い、明るい兆しが見えかけました。この時期にこのような立派な碑文をご寄贈いただきましたことは感謝に堪えません。今後はこの碑文と同じく気持ちを一新し、新たなOSULAのスタートとして頑張っていきたいと思っております。

校友会の皆様、ご家族旅行に、ご子息の海外留学の応援に、または皆様の職場研修にと、どのような内容でも結構ですので、ぜひロサンゼルスにお越しください。新しくなった記念碑の前で、皆様とお会いできることを、心より楽しみにしております。

最後になりましたが、皆様のご健康と益々のご活躍を心よりお祈り申し上げます。

リヤカーマン個展

リヤカーマンの愛称で知られる永瀬忠志氏（S52機械）が京都で個展を開きました。5月31日から6月5日の間、三条通南側の「詩の小路ビル」4階においてアナウンサーの馬場章夫氏と共同で開いたものです。

永瀬さんのコーナーでは写真展の他に南米大陸縦断旅行（凡友第67号で紹介）で使用したリヤカー・テント・炊事道具・靴なども展示され、訪れた多くの若者が興味深く見入っておりました。

平成17年度 校友会総会・懇親会のご案内

昨年同様、今年の総会・懇親会は大学祭〈11月3日（木・祝）～6日（日）〉に合わせて11月6日（日）にキャンパス内にて開催いたします。懇親会では各支部が「物産展」で皆様のご来店をお待ちしています。大学祭期間中は校友会テントも設置し、たくさんの校友のご参加を楽しみにしています。

日　時

平成16年11月6日（日）
◎総　会　12:00～　「校友の杜」前大型テント会場
◎懇親会　総会終了後、「校友の杜」前大型テント会場

会　費

◎正会員　1,000円
◎会員ご家族、H17年3月新卒業生　無料
（大学祭で利用可能なチケットをお渡しします）

催し物

◎校友会地域支部「物産展」開催
◎飲み物＆食べ物　支部物産展と学生の大学祭模擬店をご利用ください。一部校友会本部テントにて、飲み物無料配布（数量限定）

●11月3日（木・祝）、4日（金）、5日（土）までの3日間、校友会テントを体育館入口付近に設置して大学祭に参加します。飲み物等準備してお待ちしておりますので、気軽にお立ち寄りください。

香川県支部/讃岐うどん

新潟県支部/名産物・ふるまい酒

北海道支部
帆立貝の焼物・ジャガバター

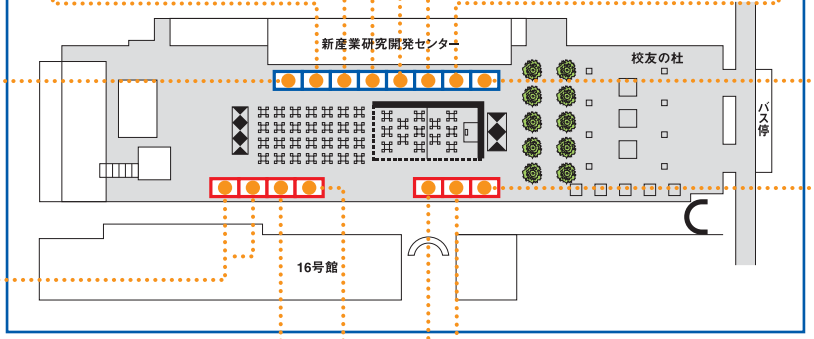
大阪北河内支部/餅つき

愛媛県支部/みかん・瀬戸内珍味

大阪市支部/ポン菓子

岡山県支部
各種備前焼高級品

兵庫県南支部
自家製はちみつ・竹炭・陶器



滋賀県支部/特産物

兵庫県北支部
カバン・酒・ぐい呑み・ずわいがに、コウノトリの紹介

徳島県支部/すだち・芋・若布・らっきょう

九州ブロックA・B・C
焼酎・酒・特産物・踊り

韓国支部/焼肉・キムチ・のり

京都府支部/地酒・特産物

当日、一般来校者の駐車場はありませんので、電車、バスでお越しください。JR東西線「野崎駅」より徒歩15分。
また、野崎駅南の外環状線高架下より専用バスを運行の予定ですのでご利用ください。

受験適齢期の子女をお持ちの校友会会員のみなさまへ

平成18年度卒業生子女入学特典制度のお知らせ

〈子女とは：子または兄弟姉妹〉

平成18年度も「卒業生子女特別入学試験」と「卒業生子女の入学検定料免除」を実施することになりました。
これらの制度が大いに活用され、多数の子女が受験されることを願っております。

1.受験料免除の概要

■免除される受験料

◎大学の入学試験（35,000円）
◎短期大学部の入学試験（30,000円）
◎大学入試センター試験の利用入学試験（大学20,000円、短大15,000円）

■受験料免除を対象とする入学試験

大阪産業大学および同短期大学部の入学試験。ただし、大学院入試、編入学入試および併設高校（大阪産業大学附属高等学校、大阪桐蔭高等学校）からの特別推薦入学試験および卒業生子女特別入学試験は除く。

■手続き方法

受験料免除を希望するものは入学検定料免除申請書（校友会事務室に請求し、会長の承認を得る）を入学願書に添付する。

2.平成18年度卒業生子女特別入学試験要項

1. 募集定員

学　部	学　科	定　員	
人間環境学部	文化環境学科	2名	4名
	都市環境学科	2名	
経営学部	経営学科	5名	10名
	流通学科	5名	
経済学部	経済学科	3名	6名
	国際経済学科	3名	
短期大学部	自動車工業科	2名	2名

2. 出願資格

次の各項に該当する者
（1）本学への入学を特に希望する者
（2）本学の卒業生の子女（子女とは、子または兄弟姉妹）（本学の卒業生とは、大阪産業大学、同短期大学部およびその前身校の卒業生を指す）
（3）高等学校を平成18年3月卒業見込の者
（4）高等学校調査書の全体の評定平均値が「3.2」以上の者
（5）本学専願者に限る

3. 出願書類

（1）入学願書一式
（2）調査書
（3）本学卒業生と志願者の「続柄」を証明する書類
（住民票等、公的機関が発行したものに限る）
（4）本学卒業生の卒業証明書

4. 出願方法

（1）出願期間:
〈郵送受付〉平成17年10月17日（月）～10月28日（金）【消印有効】
〈窓口受付〉平成17年10月29日（土）10時～16時
（2）出願先:〒574-8530　大阪府大東市中垣内3-1-1
大阪産業大学　入試センター
（3）入学検定料:35,000円
（大阪産業大学校友会正会員子女の入学検定料免除規程は適用されません。）

5. 試験日・選考方法・試験会場

◎試験日／平成17年11月9日（水）
◎集合時間／10時30分

選考方法	配点	総合点	時間	試験会場
小論文	100点	200点	11:00～12:00	本学
面　接	100点		13:30～	

6. 合格発表

平成17年11月22日（火）に志願者全員に対して合否通知を速達郵便で郵送します。（到着日は、地域や郵便事情により多少遅れることがあります。）

7. 入学手続期間

【納入金の納入と入学手続書類の提出】
平成17年11月24日（木）～12月2日（金）【消印有効】

3.【工学部】

1. 募集定員

学　部	学　科	定　員	
工学部	機械工学科	2名	7名
	交通機械工学科	1名	
	都市創造工学科	2名	
	電気電子工学科	2名	

●情報システム工学科・環境デザイン学科は募集しません。

2. 出願資格

次の各項に該当する者
（1）本学への入学を特に希望する者
（2）本学の卒業生の子女（子女とは、子または兄弟姉妹）（本学の卒業生とは、大阪産業大学、同短期大学部およびその前身校の卒業生を指す）
（3）高等学校を平成18年3月卒業見込の者

3. 出願書類

（1）入学願書一式
（2）調査書
（3）本学卒業生と志願者の「続柄」を証明する書類
（住民票等、公的機関が発行したものに限る）
（4）本学卒業生の卒業証明書

4. 出願方法

（1）出願期間:
〈郵送受付〉平成17年10月17日（月）～10月28日（金）【消印有効】
〈窓口受付〉平成17年10月29日（土）10時～16時
（2）出願先:〒574-8530　大阪府大東市中垣内3-1-1
大阪産業大学　入試センター
（3）入学検定料:35,000円
（大阪産業大学校友会正会員子女の入学検定料免除規程は適用されません。）

5. 試験日・選考方法・試験会場

◎試験日／平成17年11月10日（木）
◎集合時間／11時

学科	科目・時間		判定方法	総合点	会場
機械工学科	英語（100）11:30～12:30	数学（100）13:40～14:40	1教科以上受験。高得点の1教科を合否判定に使用	100点	本学
交通機械工学科					
都市創造工学科					
電気電子工学科					

出題範囲:「英語」=英語Ⅰ・Ⅱ・リーディング・ライティング
「数学」=数学（Ⅰ・Ⅱ・数学A）

6. 合格発表

平成17年11月22日（火）に志願者全員に対して合否通知を速達郵便で郵送します。（到着日は、地域や郵便事情により多少遅れることがあります。）

7. 入学手続期間

【納入金の納入と入学手続書類の提出】
平成17年11月24日（水）～12月2日（金）【消印有効】

8. 納入金の返還について

平成18年3月23日（木）午後5時（必着）までに入学辞退申請があった場合、授業料・教育環境充実費および諸会費を返還します。
（入学金は返還することが出来ませんのでご注意ください。）

校友会からの特典

「卒業生子女特別入学試験」受験料の還付について

入学試験の合否を問わず、入学検定料を該当年度の入学試験終了後に還付いたします。

「入学お祝い金」について

「卒業生子女特別入学試験」合格者で大阪産業大学に入学した子女に入学お祝いとして100,000円をお贈りいたします。

◎お問い合せ先
〒574-8530 大阪府大東市中垣内3-1-1
大阪産業大学　校友会事務室（担当:林田）
Tel：フリーダイヤル0120-84-3040
Fax：072-875-0398

支部レポート

兵庫県南支部

2/12　神戸ラッセルホールにて開催

兵庫県南支部の第2回総会が昨年と同じくラッセルホールにて行われました。昨年は兵庫県南支部としてのはじめての総会でしたが、今回は第2回目の総会でもあり、会場は同じでも一味違った趣向をということで、神戸市支部から兵庫県南支部への生い立ちの写真や、今、支部で取り組んでいる古民家再生の一環で竹炭作りの紹介などをステージ上のプロジェクターで上映しました。

大学を卒業した校友会会員は、各々が幾多の分野の仕事に従事しています。勤める者や経営者などいろんな分野で苦労を重ね、活躍している方々が支部総会に出席して、様々な意見を出してもらうことで、多彩な活動ができると思います。兵庫県南支部所属の会員3,300人余りにむけて、幹事さんが手分けをして人数分のタックシールを貼って総会の案内状を出し、参加してくれる人が何人かなと考えると寂しい話ですが、毎年のように総会を開き、夢である出席者100人を目指して頑張っていきます。

来年は総会の場所を淡路島に移します。今まで総会などに参加できなかった淡路の会員の方々に、より多く参加してもらうため、幹事を含め今年はじめて総会に参加してくれた若いメンバーにも手伝ってもらい準備を進めています。また今年も大学祭での校友会のイベントで、昨年同様、竹炭の販売をします。他にも趣向を凝らしたものを製作し、販売をしたいと今からワクワクしています。兵庫県南支部もより多くの人が参加してもらえるように頑張りますので、今まで支部総会に参加していない会員の方も一度、冷やかしで結構ですから出席してください。参加できなくても、支部の活動に顔を見せてください。支部のホームページを見て、感想なり何でも結構ですから、書き込みもよろしくお願いいたします。

（支部長　西山　均）

三重県支部

3/6　シーサイドカフェテラス・マリーナにて開催

3月6日、第13回三重県支部総会を津市のヨットハーバー近くにあるシーサイドカフェテラス・マリーナにて開催いたしました。本部より美内副会長、加門副会長のご出席をいただき、支部長・来賓の挨拶、議事として会計報告、会計監査報告、役員改選が可決され、そのあと総勢17名で懇親会を開催しました。今回、初顔が7名、うち1名は女性会員で、13回の支部総会の歴史のなかではじめてのことでした。

海の見える席で美味しい料理を味わいながら、学校のこと、恩師のこと、現況などを話し、2時間余りが瞬く間に過ぎました。三重県支部は、昭和54年に先輩諸氏のご尽力により、15番目の支部として約260名の会員からスタートし、現在は947名（2月2日現在）を有しております。

総会の開催場所は県内を4地区に分けて、前前回（第11回）は南勢、前回は北勢、今回は中勢、次回は伊賀・名張を予定しています。いつになるかは分りませんが、案内状が届きましたら、近在の方も含め、ご出席のほどよろしくお願いいたします。

（支部長　渡辺　優）

福岡県支部

3/6　博多春駒にて開催

早春の時節、3月6日に博多の春吉橋そばの博多料理「春駒」において、第4回支部総会を7年ぶりに本部のご協力のもと開催いたしました。本部からの解散勧告寸前の総会開催で、ひやひやものでしたが、これで一安心というところです。本部並びに会員の皆様には、大変ご心配をお掛けしましたことをお詫びし、今後なお一層皆様のご協力を得て、支部運営に努力することを出席者全員で確認しました。

本部より光岡会長、福田事務長、今村支部推進部長のご出席を賜り、大学及び校友会の近況報告を含めご挨拶をいただきました。

議事として会則改定、会計報告、役員改選など検討議題について、すべて全員一致で承認可決されました。また支部設立以来、支部長としてご尽力くださいました藤洋一氏には顧問として、今後とも今一層のご指導、協力をお願いいたしました。

その後の懇親会では、光岡会長、福田事務長の歓送を兼ねた賑やかな会となりました。玄海の幸、新鮮な魚を食し、地酒、焼酎にて和気あいあいと楽しい時間を過ごしました。久しぶりに会った方、初参加の方々にも満足していただき、次回も必ず再会することを約束し、散会しました。平成卒の若い会員の参加を増やすために、さらに何回も出席してもらうためには、どうすれば良いかが今後の検討議題だと考えています。福岡県在住また出身の皆さん、ご連絡ください。様々な環境下の同窓の集まりにぜひ参加してください。お待ちしております。

（支部長　石松雅博）

徳島県支部

3/27　鳴門モアナコーストにて開催

3月27日、鳴門モアナコーストにおいて、第8回徳島県支部総会を開催いたしました。本部より光岡前会長、大阪市支部より石本支部長・石田幹事、兵庫県南支部より藤原副支部長・菊川氏と多くのご来賓の方々にご参加いただき、賑やかな総会となりました。

中島会計幹事より会計報告の後、来る11月6日に開催される大学開学40周年記念イベントに参加する旨を全員一致で決定し、総会を終了しました。

その後の懇親会では、ワイン片手に美味しいイタリア料理を食しながら親睦を深めました。

今回は福田信孝さん（S46経営）、喜瀬慶次さん（S47土木）、佐藤孝男さん（S51土木）、牧本幸雄さん（H7機械）の4名が初参加してくださいました。本当に有難うございました。次回もお会いできることと楽しみにしております。

この「凡友」をお読みの徳島OBの皆様も、ぜひ次回からの参加をお待ちしております。総会を終え、少しずつではありますが、校友の輪が広がっていることを実感しております。皆様のお力でこの輪を大きく広げようではありませんか。それでは、次回総会でたくさんの方たちにお会いできることを楽しみにしております。

（支部長　筒井健一）

大阪泉州支部

4/10　リーガロイヤルホテル堺にて開催

4月10日第7回大阪泉州支部総会及び懇親会をリーガロイヤルホテル堺にて開催いたしました。本部より、美内会長、福井副会長をはじめ、池田相談役、村上大産大附属高校同窓会会長、その他、各支部長など11名のご来賓と支部会員42名の総勢53名の出席者がありました。

総会では事業報告、会計報告、会計監査が承認され、新役員として新たに森田弘美さん（S44経営）、拝野篤史さん（H13院経済）の2名が選出されました。また、本年は大阪泉州支部設立から今回までの長きに渡り支部長を勤められた加藤豊支部長が退任されることとなり、新たに本田浩基（S56経営）の支部長就任が承認されました。その後、事業計画、会則の一部変更と順調に議事が進行、承認されて閉会となり引き続き懇親会へと移りました。

懇親会では、池田、村上両氏の祝辞に続き新支部長の挨拶、その後ご出席の皆様のご紹介と和やかな雰囲気の中、和気あいあいと楽しい時間を過ごし、無事終了しました。

今回、前支部長の加藤氏の後を受け、新支部長に就任させていただくことになり、誠に身の引き締まる思いがいたします。私にとりまして身に余る大役ではございますが誠心誠意、全力を尽くし支部の発展のために精励したいと思っております。今後ともご指導賜りますよう、よろしくお願いいたします。　（支部長　本田浩基）

長崎県支部

6/11～12　長崎ハウステンボス ホテルデンハーグにて開催

第11回長崎県支部総会・九州ブロック大会は、本部より美内会長、梅木副会長、吉田幹事、編集部から石田さんを迎え6月11日～12日に長崎ハウステンボスホテルデンハーグにて執り行われました。

初日の朝は小雨が降っていましたが、午後には皆さんを歓迎するかのように雨は上がりました。テーマパークでの開催ははじめてで、心配なところもありましたが、予定通り長崎県支部総会・九州ブロック大会を開催し、熊本・佐賀の支部設立について今後の各支部の動き方を話し合いました。両県とも支部設立にむけて活動できる会員が見つかり、今後はその方と連絡を取りながら進めて行きたいと思っています。つぎに秋の大学祭イベントについては、昨年同様、九州ブロックとして3チームに別れて参加することになりました。Aチームは「九州食の文化」、Bチームは前回と同じく「焼酎の文化」、Cチームは「九州の代表的な踊り文化」に決定しました。九州の熱い力を出し切るつもりで、6支部が11月にむかって走ります。

懇親会は2名の会員のご夫人を迎え、和やかに、賑やかに開催されました。沖縄の泡盛、鹿児島の芋焼酎等の差し入れがあり、時を忘れて語り合いました。懇親会の後、花火大会もあり、海風の吹くマリーナで楽しみました。翌朝は各自ハウステンボスを楽しんで、解散になりました。九州各支部より来ていただいた皆さんに感謝しつつ、数々の不手際等をお詫びするとともに、各支部総会での再会を約束して報告にしたいと思います。

（支部長　平尾武次）

兵庫県西支部

6/12　姫路キャッスルホテルにて開催

姫路キャッスルホテルにて第12回総会が開催され、会員総勢58名と、校友会本部からは美内会長はじめ4名の参加をいただき、和やかに執り行われました。今総会は役員改選の年にあたり、例年ならビンゴゲームもあるところですが、今回は時間の都合で無しとなりました。

この兵庫県西支部は設立から今日まで12年間、大久保司さん（S46経営）が中心になり運営されてきましたが、昨年より氏は病（脳腫瘍）に倒れて手術をされ、現在はリハビリ中です。病状がよくなり、今回もなんとか出席していただけました。今改選から大久保支部長には顧問として、兵庫県西支部の運営を側面から支えていただくことになりました。そして今年から新たにもっと若い人達にも多く集えるように青年部を発足しました。中心に梶麻衣子さん（H10院土木）、中川文美さん（H15経営）、山口剛史さん（H12工学）に活躍していただき、支部活性化を図る予定です。

最後になりましたが、このたび支部長になりました、伊藤茂男（S48機械）です。皆様のご協力をもって兵庫県西支部をますます魅力ある支部へと活動して参りますので今後ともよろしくお願いいたします。

（支部長　伊藤茂男）

新潟県支部

7/3　東泉閣にて開催

今年が支部長としてのはじめての総会で、少し緊張しました。参加OBは7名と少なく、残念でした。学校より3名の方々に参加していただきました。

総会は事業報告、会計報告並びに今年度の活動計画等々が話し合われました。具体的には昨年度に行った学園祭の物産展が好評だったので、今年度の学園祭にも参加し、物産展を行うこと、規約の一部を改正、そして総会出席率を向上させるにはどうしたら良いかなどをテーマに活発な意見交換が行われました。そして最後に美内会長の祝辞をいただき、無事終了しました。

懇親会は梅木副会長の乾杯ではじまり、各自の自己紹介、その後の2次会では全員で校歌を歌い、深夜遅くまで学校の話題で大いに盛り上がりました。

（支部長　内山義雄）

大阪市支部

7/10　東洋ホテルにて兵庫県東支部と合同開催

校友会はじまって以来の合同総会が、兵庫県東支部の松山支部長の提案により、7月10日大阪北区の東洋ホテルにおいて行われました。

総会自体は内容が異なるため各々別室にて開催し、懇親会では両支部のOBの方々、学校からは中山常務理事、校友会本部からは美内会長をはじめ幹事の皆様のご臨席をいただきました。

まず、懇親会に先立ち、去る4月25日JR福知山線での脱線事故により本学学生2名が犠牲になったことを悼み、黙祷を行いました。

そして笑福亭三喬さんの司会のもと、美内会長の乾杯ではじまった懇親会は、大阪市支部と兵庫県東支部の会員及び家族との交流を深める、有意義なひと時となりました。最後に兵庫県東支部次期支部長大橋さんの一本じめで合同懇親会もお開きになりました。

（支部長　石本　理）

兵庫県東支部

7/10　東洋ホテルにて大阪市支部と合同開催

兵庫県東支部は地域としては無論、兵庫県になりますが、大阪市と隣接しており、会員の皆さんのお住まいは兵庫県の各地域、勤務地は大阪市という方も多くおられます。今回は、大阪市支部さんとの合同で開催することにより、近畿圏の支部の会員の交流の促進と、ご臨席いただくご来賓のお客さまの手間も省け、非常に合理的ではないでしょうか？　と大阪市支部の石本支部長にご相談させていただきました。すると「校友会はじまって以来の試みですね。何事もチャレンジしましょう」と役員会に図っていただき、この度、大阪市支部・兵庫県東支部合同総会・懇親会を実施する運びとなりました。

総会は各々会計報告や役員交代議案などの内容が異なるため個別の部屋にて実施し、総会終了後、一つの会場に集合しました。懇親会の進行内容は大阪市支部さんと重複するため割愛いたしますが、和やかに楽しいひと時を過ごすことができ、無事終了いたしました。

私、松山は今回の総会で支部長の職責を辞し、新支部長大橋さんに交代いたします。来年こそは（1%の会員の出席）という目標達成を目指して、一人でも多くの人が気軽に出席していただける校友会になればと願っています。

最後に、今回の合同総会・懇親会の開催にあたり、石本大阪市支部長をはじめ数々のご尽力いただきました皆様に感謝の気持ちを述べさせていただきます。誠にありがとうございました。　（支部長　松山雅夫）

私たち、がんばりました

バスケットボール部

念願の初優勝

「勝因はディフェンス力」

大学体育会バスケットボール部は、4月23日から大阪市立東淀川体育館などで行われた「第32回関西学生バスケットボール選手権大会」に出場。5月5日その決勝戦が天理大学を相手に行われ80対61で勝利し、念願の初優勝を飾りました。

優勝を決め、胴上げされる瀬戸監督

この大会には、関西学生連盟に登録する64大学が参加し、トーナメント方式で行われました。抽選の結果、組み合わせはAブロックの16大学。Aブロックの大会展望は「昨年、優勝の京都産業大は関西トップクラスのオフェンス力で連覇を狙う。立命館大は粘り強いディフェンスが信条で、昨年8位以上の成績を目指す。大阪産業大は安定感と早い展開のバスケットで関西優勝を狙う。また、昨シーズン2部リーグを制した大阪学院大が、スピード感溢れるバスケットでどこまで勝ち上がれるかが注目。混戦必至のAブロックから目が離せない」というものでした。

5月4日の準決勝戦の近畿大戦は、両チーム、マンツーマンでスタートし、本学は中と外のバランスのとれた攻撃で点を重ねる。お互いミスも少なく、激しい競り合いが続き一歩も譲らない状態が続きました。本学の佐々木、野々口らが得点を重ねて32−24とリードして前半を終了。第3Qに入り本学の遠藤の連続得点で点差を広げ始めました。第4Qは11点リードしていたが、近大の3Pで6点差にまで追い上げられ、その後も点の取り合いが続き、近大はファウルゲームに持ち込んだが、野々口がゲームをコントロールし、65−58で初の決勝戦進出を果たしました。

5月5日の決勝戦の天理大戦は、序盤、天理大のしっかりしたディフェンスに攻めあぐねていたが、第2Qに入り野々口、佐々木の連続3Pで一時20点差を付けました。高階のリバウンド、佐々木のスティール、野々口らの得点力で一気に本学のペースになると思われたが、天理大も高いリバウンドからの3Pを決め、点差を広げられませんでした。第4Q天理大はディフェンスから起点を作り得点を重ねたが、本学は最後まで集中力を切らさず、高階のブロックショットなどで80−61とゲームを締めくくりました。

■4選手が各賞に輝く

この大会で、最優秀選手賞に高階俊和選手（流通4回）、優秀選手賞に野々口航太選手（流通3回）と遠藤遼選手（流通3回）、新人賞に佐々木龍郎選手（文化環境1回）、得点王に野々口航太選手が、優秀監督賞に瀬戸孝幸監督が選出されました。

瀬戸監督は「今大会は、優勝という目標に向かってチームが一つにまとまることができました。勝因としては、ディフェンスが上手く機能し、相手のオフェンスを最小限の失点で抑えることが初優勝につながりました。これに驕ることなく更に意識を高め、再度原点に戻り西日本大会に挑戦して行こうと思います。大会中にJR列車脱線事故が起こり本学の学生も犠牲となりました。部員にはバスケットボールができる事に感謝し、再度物事の考え方の原点に立ち戻ろうと呼びかけ、試合には喪章を付けて臨みました」と話されました。

高階主将は「準々決勝で優勝候補筆頭の京都産業大との対戦が一つの山でした。この山に向かってチームがまとまり、64人いる部員の中でゲームに出られないメンバーが、応援で盛り上げてくれたことが、チームとして凄く大きかったと思います。得点的には大差で勝てたのですが、辛いゲームの勝利でした。準決勝は近畿大と対戦したのですが、チャレンジャーの気持ちで対戦し、良い形で勝つことができ決勝に入れたことが、この優勝につながったと思っています」と語っています。

試合結果

2回戦　4月24日（大阪芸術大学体育館）

大産大 114	63 京都大学

3回戦　4月30日（甲南大学体育館）

大産大 142	48 仏教大学

4回戦　5月1日（近畿大学記念会館）

大産大 85	61 立命館大学

準々決勝　5月3日（大阪市立東淀川体育館）

大産大 88	70 京都産業大学

準決勝　5月4日（大阪市立東淀川体育館）

大産大 65	15	1 st	17	58 近畿大学
	17	2 nd	7	
	13	3 rd	10	
	20	4 th	24	

決　勝　5月5日（大阪市立東淀川体育館）

大産大 80	12	1 st	11	61 天理大学
	35	2 nd	12	
	19	3 rd	20	
	14	4 th	18	

クラブ活動前期結果報告

アメリカンフットボール部

*第51回西日本学生アメリカンフットボール大会･3位:3位決定戦41−20大体大*北陸ボウル･23−7金沢大*交流戦･19−16南山大

硬式野球部

*阪神大学野球春季リーグ戦･1部3位:6勝6敗1分、勝点3*阪神大学野球新人戦･優勝:決勝戦2-0関国大、準決勝2-1関外大

バスケットボール部

[男子]*第55回西日本学生バスケットボール選手権大会･4位:3位決定戦49−65中京大、準決勝73−74京産大*第23回大阪学生バスケットボール選手権大会･優勝:決勝戦69−68近畿大、準決勝87−74大商大
[女子]*第26回関西女子学生バスケットボール選手権大会･2回戦:27-153滋女短大*第23回大阪学生バスケットボール選手権大会･8位:2回戦39-68大教大

バレーボール部

*関西大学バレーボール男子春季リーグ戦･1部2位:6勝4敗*第31回西日本バレーボール大学男子選手権大会･準優勝:決勝戦1-3東亜大、準決勝3-0近畿大　*2005東西インカレバレーボール男子王座決定戦･4位:3位決定戦2-3中央大(東日本2位)

巍桜流拳法部

*全日本北道院オープン選手権大会･個人戦重量級優勝:黒田英孝(国際3回)

サッカー部

*第15回関西学生サッカー春季リーグ･2部Bブロック4位:6勝2敗1分勝点19*第18回関西学生サッカー新人戦･予選Aブロック1位:4勝1敗、決勝トーナメント16位:1回戦2-4近畿大

バトミントン部

*大阪学生バトミントン選手権大会･男子2部2位:2勝1敗、女子シングルス:8位、谷畑友子(経営4回)*関西学生バトミントン春季リーグ戦･男子2部リーグ6位:1勝4敗、女子4部リーグ2位:4勝1敗*関西学生バトミントン選手権大会･男子ダブルス:32位、西保海(機械4回)･春名和道(都市3回)組、小林孝章(国際1回)･大佛潤典(文化1回)組

陸上競技部

*第53回大阪学生陸上競技対校選手権大会･一万m3位:橘拓実(都市4回)31分47秒63、やり投げ3位:車谷雅範(国際2回)54m21*第82回関西学生陸上競技対校選手権大会兼第23回ユニバーシアード日本代表選手選考競技会･砲丸投げ8位:筑島裕一(機械2回)11m48、やり投げ3位:車谷56m29*第73回大阪陸上競技手権大会兼第60回国民体育大会陸上競技選手選考会･やり投げ6位:車谷56m24

スキー競技部

*第75回全関西学生スキー選手権大会･男子2部優勝1部復帰【大回転:5位小椋恵二(国際4回)、回転:2位種村英智(経済1回)、クロスカントリー15.0km:5位松山章吾(経営1回)、30km:4位馬野大将(都市3回)、5位野崎公嗣(環境3回)、リレー4×5km:2位柴山大樹(経営1回)、野崎、馬野、松山、スペシャルジャンプ:1位堀田拓人(流通4回)、2位松尾邦弘(文化4回)、4位松田和之(流通4回)、5位奥田壮一郎(機械3回)】

空手道部

*第39回関西学生空手道個人選手権大会･男子個人組手:−63kg級3位　松本一幸(経営3回)、−58kg級3位辻岡哲也(経済2回)、+73kg級8位　松本憲昭(文化1回)*第43回西日本大学空手道選手権大会･男子団体組手16位*第49回全日本学生空手道選手権大会並びに東西対抗戦･男子個人組手:竹林賢(環境4回)2回戦2-6仲(愛学泉大)、松本一幸(経営3回)2回戦0-3久保(青学大)

少林寺拳法部

*第43回少林寺拳法関西学生大会･単独演武女子二段以上の部最優秀賞:豊田尚見(文化3回)、自由組演武男子二段以上の部最優秀賞:生友理禎(経営1回)･池田翔(経営1回)

日本拳法部

*第9回西日本学生拳法選手権大会･団体抜き試合4位:3位決定戦･大商大1人残し敗退*全国大学選抜選手権大会･2回戦1-4関学大

柔道部

*第55回関西学生柔道優勝大会･2回戦3-4大体大、敗者復活戦2-4姫獨協大*全日本ジュニア柔道体重別選手権大会近畿予選会･100kg超級の部優勝:中川光(経営1年)、*第24回関西学生柔道体重別選手権大会･100kg超級の部5位でインカレ出場決定:中川光(経営1年)

剣道部

*第53回関西学生剣道選手権大会･男子個人:32位野中敦司(経済3回)、*第50回西日本学生剣道大会･団体戦:4回戦0-7大体大、*第36回大阪学生剣道新人大会･団体4位:準決勝1−2近畿大、男子個人:3位田邊圭祐(経営2回)、8位牧辰則(経済2回)、*第53回全日本学生剣道選手権大会･野中敦司:2回戦敗退

硬式庭球部

*関西学生春季テニストーナメント･3ラウンド進出:ダブルス　岡本大樹(国際4回)、大杉拓也(文化3回)組、シングルス　岡本、村岡祥吾(文化4回)、栗山祐輝(交通3回)、吉谷直哉(情報2回)

弓道部

*大阪府学生弓道選手権大会･男子個人の部優勝:服部吉紘(経済4回)、*第49回関西学生弓道選手権大会･予選通過者:服部吉紘、竹廣俊祐(情報3回)、清岡祐司(流通2回)

自動車部

*全関西学生ダートトライアル選手権大会･総合8位、個人:19位石井早(経済3回)、25位森田恭弘(経済3回)、26位宇野卓磨(機械3回)

ゴルフ部

*関西学生男子春季2･3部校学校対抗戦･2部2位:五十嵐雄大161(84･77)(経営3回)、近藤翔太郎167(83･84)(国際3回)、松島勲171(88･83)(文化4回)、堀池孝179(94･85)(経営3回)、太田圭孝194(90･104)(交機3回)

サイクリング部

*熊野の郷のロードレース･チャンピオンクラス2位:榊原卓(国際1回)、*第1回サイクルロードレース大阪in堺･U-23部2位:山下貴宏(機械2回)、*全日本選手権バイクトライアル第3戦･Masterの部5位:守上大輔(国際3回)、*グリーンピア三木トライアスロンフェスティバル･スプリントAの部5位:秋葉悟(機械4回)、*第5回ヒルクライム大台ケ原･チャンピオンクラス優勝:山下貴宏

準硬式野球部

*西都六大学準硬式野球春季リーグ戦･5位:4勝7敗1分

卓球部

*春季関西学生卓球リーグ戦･3部リーグ5位:1勝4敗

ハンドボール部

*関西学生ハンドボール春季リーグ戦･6部リーグ2位:4勝1敗1分、*第13回関西学生ハンドボールトーナメント選手権大会･2回戦7-35大体大

ライフル射撃部

*第1回春季全関西学生デジタルスポーツピストル射撃選手権大会･個人戦:女子デジタルスポーツピストル8位:木内亜耶(文化2回)

洋弓部

*関西学生アーチェリーリーグ第4回Extra　Match･男子4位:3勝3敗、女子3位:1勝2敗

ソフトボール同志会

*第37回関西学生ソフトボール春季リーグ戦･3部リーグ2位:3勝1敗

内燃機関研究部

*第19回Hondaエコノパワー燃費競技鈴鹿大会･グループⅣの部:Advanced　Forceφ7位、268.109km/リットル、Advanced　ForceⅠ9位、159.756km/リットル

校友会からのお知らせ

平成16年度決算

●一般会計

収入の部　（単位：円）

	決算額	予算額
前期繰越金	11,049,212	10,000,000
校友会費	87,510,000	82,500,000
会費収入	417,500	985,000
雑収入	458,428	300,000
合計	99,435,140	93,785,000

支出の部

	決算額	予算額
会議費	7,072,386	8,770,000
総会	4,607,008	5,650,000
通信費	2,775,517	3,054,000
印刷費	504,059	660,000
会報費	18,590,868	20,190,000
備品費	19,950	150,000
旅費交通費	6,705,180	7,665,000
慶弔費	1,380,180	1,630,000
消耗品費	397,025	400,000
会員名簿費	2,885,147	3,720,000
記念品費	5,072,700	6,039,000
助成金	10,561,000	10,845,000
広報費	91,700	100,000
人件費	2,352,260	2,400,000
雑費	463,919	700,000
賃借費	481,788	540,000
福利費	86,875	130,000
大学祭参加費	183,880	250,000
予備費	4,892,000	4,892,000
小計	69,123,442	77,785,000
特別会計へ繰入	11,049,212	10,000,000
特別会計へ繰入	6,000,000	6,000,000
次年度繰越金	13,262,486	0
合計	99,435,140	93,785,000

●特別会計（財政安定化基金）

収入の部　（単位：円）

	決算額	予算額
前期繰越金	398,929,904	398,919,548
受取利息	454,985	50,000
15年度一般会計剰余金繰入	11,049,212	10,000,000
16年度一般会計より繰入	6,000,000	6,000,000
合計	416,434,101	414,969,548

支出の部

	決算額	予算額
国債購入時 振込手数料	3,570	0
次年度繰越金	416,430,531	414,969,548
合計	416,434,101	414,969,548

4月23日会計監査終了。11月5日代議員会で承認決議に付されます。

ご報告

平成16年台風21号・23号、新潟県中越地震の被災者の方へ校友会からお見舞金をお贈りしました。

昨年は、台風・地震と大きな災害が立て続けに全国を襲いました。地域の校友の中にも多くの被災された方がおられるだろうと、校友会では、凡友・前号（68号）で被災された校友に対して、お見舞金をお贈りしようとお知らせの記事を掲載しました。

その結果、14名の校友からお申し込みがあり、「大規模半壊」の方・1名、「床上浸水」の方・11名、「一部損壊」の方・2名に、総額62万円をお見舞金として贈らせていただきました。被災者の皆様には、一日も早く元の生活を再建されますよう、お祈り申し上げます。

校友会活動報告（H17.2.5〜9.30）

2月
- 5日（土）　総務部会（梅田サテライト）
- 5日（土）　幹事会（梅田サテライト）
- 12日（土）　兵庫県南支部総会（神戸ラッセホール）
- 15日（火）　編集部会（校友会事務室）
- 22日（火）　産高同窓会幹部との懇談会（日本宗右衛門町店）
- 26日（土）　幹事会（播州塩田温泉　夢乃井）
- 26日（土）　第55回代議員会（播州塩田温泉　夢乃井）
- 27日（日）　第18回支部長会（播州塩田温泉　夢乃井）

3月
- 6日（日）　三重県支部総会（シーサイドカフェテラスマリーナ）
- 6日（日）　福岡県支部総会（博多　春駒）
- 15日（火）　会報「凡友」68号発行
- 19日（土）　平成16年度卒業式（大学体育館）
- 23日（水）　次期幹事選出委員会（校友会事務室）
- 26日（土）　総務部会（八幸（梅田））
- 26日（土）　幹事会（八幸（梅田））
- 27日（日）　徳島県支部総会（モアナコースト）

4月
- 4日（月）　平成17年度入学式（大学体育館）
- 10日（日）　大阪泉州支部総会（リーガロイヤルホテル堺）
- 16日（土）　正副会長連絡会（大阪全日空ホテル）
- 16日（土）　幹事会（大阪全日空ホテル）
- 23日（土）　平成16年度会計監査（校友会事務室）

5月
- 28日（土）　幹事会（みさき研修センター）
- 29日（日）　幹事会（みさき研修センター）

6月
- 11日（土）　長崎県支部総会（ハウステンボス内ホテルデンハーグ）
- 12日（日）　兵庫県西支部総会（姫路キャッスルホテル）
- 13日（月）　支部推進部会（校友会事務室）
- 16日（木）　編集部会（校友会事務室）
- 17日（金）　運営部会（大阪弥生会館）
- 25日（土）　正副会長連絡会（梅田サテライト）
- 25日（土）　幹事会（梅田サテライト）
- 25日（土）　相談役・顧問・参与・会計監事との懇談会（八幸（梅田））

7月
- 3日（日）　新潟県支部総会（東泉閣）
- 9日（土）　総務部会（大阪弥生会館）
- 10日（日）　大阪市支部総会（東洋ホテル）
- 10日（日）　兵庫県東支部総会（東洋ホテル）
- 26日（火）　学園・大学との懇談会（北瑞苑）
- 27日（水）　支部推進部会（校友会事務室）
- 30日（土）　幹事会（大学16号館3階会議室）

8月
- 20日（土）　総務部会（梅田サテライト）
- 27日（土）　北海道支部総会（ホテルノースシティ）
- 31日（水）　編集部会（校友会事務室）

9月
- 2日（金）　支部推進部会（校友会事務室）
- 4日（日）　香川県支部総会（ニューフロンティアホテル）
- 8日（木）　第16回ゴルフコンペ（阪奈カントリークラブ）
- 10日（土）　京都府支部総会（ぱるるプラザ京都）
- 10日（土）　大分県支部総会（パストラル）
- 17日（土）　幹事会（梅田サテライト）
- 24日（土）　沖縄県支部総会（Yumeya Resort コンドミニアムホテル）
- 30日（金）　9月期卒業式（大学体育館）

「個人情報保護法」施行にともなう校友会の個人情報管理について

平成17年4月1日から施行されました「個人情報保護法」にもとづき、校友会でお預かりしている校友会員の個人情報につきましては、前号にも掲載しましたとおり、あくまで校友会活動の活性化を目的として、凡友の発送や支部総会の案内など校友会活動に限定して利用し、これらの目的外利用や本人の同意なしに第三者に個人情報を提供することは一切ありません。

さらに、今後「凡友」誌上では、スイートカップルの項で「住所・電話」を記載することを止めます。ただし、氏名・卒期・写真などはご本人の同意を得た場合のみ、掲載させていただきます。

なお、「凡友」のバックナンバーをPDF形式で「校友会ホームページ」に掲載しておりますが、こちらからも過去に掲載したスイートカップルの「住所・電話」を消去いたします。あわせて、ウラ表紙の支部連絡先についても、ホームページからは一部個人宅の連絡先が記載されているため、しばらくの間、削除いたします。（今後の取り扱いについては検討いたします）

その他、校友会の個人情報の取り扱いについてご質問等がある場合は、下記の校友会事務局までお尋ねください。

大阪産業大学校友会・事務局
〒574−8530　大東市中垣内3-1-1　大阪産業大学内
フリーダイヤル0120-84-3040

平成17年度

校友会総会・懇親会のご案内

今年度の総会は、下記記載の大学開学40周年記念式典に合わせ、昨年同様、大学で開催します。多数ご参加ください。

月 日　平成17年11月6日（日）12:00～

場 所　大阪産業大学 校友の杜

大学開学40周年記念式典

開催日　平成17年11月6日（日）

- 記念式典　10:00～11:00
- 講 演 会　11:30～12:30（星野仙一氏を予定）
- 講 演 会　13:30～15:00（片山右京客員教授を予定）

場 所　本館　多目的ホール

お 悔 や み

以下の方々がお亡くなりになりました。
心からご冥福をお祈りいたします。

元工学部情報システム工学科教授
日下　浩次氏
平成17年3月5日ご逝去（享年72歳）
日下氏は、平成8年4月工学部教授として就任。平成15年3月退職。同年4月より客員教授として就任され、平成16年3月任期満了で退職された。

工学部情報システム工学科講師
中村　孝氏
平成17年5月16日ご逝去（享年44歳）

工学部交通機械工学科教授
松本　弘司氏
平成17年8月13日ご逝去（享年68歳）
松本氏は、昭和49年4月工学部講師として就任、昭和51年4月助教授に昇任、同59年4月に教授に昇任された。
教務部長、産業研究所長、工学部長、大学院工学研究科長などを歴任された。

元学生部次長
小倉　保郎氏
平成17年9月2日ご逝去（享年72歳）

校友会幹事
奥本　光春氏（S40交短自Ⅱ）
平成17年4月8日ご逝去（享年64歳）
奥本氏は、昭和62年代議員、平成8年4月より幹事として校友会活動にご尽力された。任期中、幹事会にはすべて無遅刻無欠席で出席され、その功績に対して光岡前会長より表彰状が授与された。

森　隆弥氏	（S39交短経）	平成14年3月14日ご逝去
寺田剛夫氏	（S63土木）	平成15年12月2日ご逝去
佐久間章氏	（S52機械）	平成16年7月22日ご逝去
南　忠氏	（S28交短運）	平成16年9月12日ご逝去
植田敏夫氏	（S27交短運）	平成16年10月15日ご逝去
吉村清隆氏	（S52機械）	平成16年11月28日ご逝去
森田安素氏	（H11短自）	平成17年6月ご逝去

校友会事務長退任ご挨拶

3月末、平成7年4月から満10年間担当させて頂いた校友会事務長を定年退任しました。この間、会員数は39,662名から65,844名に増え、会員親交の場であります支部も29から37と設立にお手伝いさせていただきました。

また大学開学30周年・学園創立70周年・校友会設立30周年という慶事の行事などに係わらせていただき、思い出深いものがあります。おかげさまで大過なく職責を全うすることができたこと、厚くお礼申し上げます。大学・校友会の益々のご発展を心からお祈りいたします。ありがとうございました。

福田　泰

校友会新事務長着任ご挨拶

この度、校友会事務長に着任致しました林田でございます。私は、大学卒業後15年間、民間企業に籍を置いて参りました。その間、たくさんの方々からご指導を頂戴し、それは時に厳しく、また時に優しくいろいろな手段で人を育てることを学ばせて頂きました。そういう経験を活かしながら、と言いましてもまだまだ若輩者でございますが、大阪産業大学の発展に貢献することを第一に、頑張って参りますので、どうぞよろしくお願いします。

林田　淳

Sweet Couple スイート・カップル

●大廣 勝春さん（H15土木）
【結婚式】平成17年3月21日
家族・親族・友人、多くの人達に祝福してもらって、最高の結婚式になりました。今は仕事も新婚生活も充実した日々を送っています。

●髙野 晃嘉さん（H11交機Ⅱ）
【結婚式】平成17年3月6日
みなさん、お元気ですか？ 雪友会のみなさんごぶさたしています。私達、二人共に力を合わせて頑張りますので、これからもよろしくお願いします。
そして、二人を祝福してくださいました皆様、ありがとうございました!!

●中尾 聡さん（H3交機）
【結婚式】
平成17年2月13日

第16回 親睦ゴルフ大会

優勝　岸田 雅之氏（本学職員）

恒例の校友会本部主催の第16回親睦ゴルフ大会は、平成16年9月8日（木）本学に近い阪奈道路沿いにある、阪奈カントリークラブで開催されました。参加者は来賓として学園から古谷理事長、中山常務理事、またオープン参加としてショーコスギ氏にもご出席頂き、会員・教職員とその家族で総勢44名（内女性4名）でした。台風一過の素晴しい天候のもと、あちらこちらで悲鳴あり、ぼやきあり、笑いありのプレー風景でありました。また懇親会では和気あいあいの雰囲気の中、賞品を手に次回の再会を約束しながら散会となりました。

会員データ

（平成17年9月1日現在）

●卒業生数	67,318名	●物故者数	478名
●重複卒業生数	1,474名	●住所不明者数	10,881名
●会員数	65,844名	●連絡可能会員数	54,485名

編集後記

本年4月の役員改選に伴い、編集部も新たなメンバーを迎えました。以前より皆様方から凡友の構成についてご意見を頂いておりましたが、支部総会報告のなかの写真を見やすくする、文字サイズを大きくするなど、次号（70号）よりリニューアルしてお届けする予定です。また、新たな企画の提案等ございましたら校友会事務室までお寄せください。（編集部）